

第502回 IBC番組審議会

1.開催 日時 平成17年9月30日(金)午前11時

2.開催 場所 デジタルセンター3F Dホール

3.委員の出席 委員総数 11名

出席委員数 8名

出席委員の氏名

委員長 吉沢 正則

委員 阿部 价男 小松 務

澤口たまみ 高橋 健悦

中原 志郎 米谷 春夫

宮澤 徳雄

欠席委員の氏名 熊谷志衣子 田代 高章

矢佐 俊幸

会社側出席者

小西 隆昭 代表取締役社長

阿部 正樹 代表取締役専務

川島 敬司 常務取締役

柴田 継家 報道局長

川上 隆 ラジオセンター長

鎌田 英樹 テレビ編成局長

藤澤 光 報道部長

中島 勝志 ラジオセンター

編成業務グループ長

事務局

金谷 保彦 番組審議会事務局長

小笠原 勉 番組審議会事務局次長

4.議題 テレビ『乱!総選挙2005』 ラジオ『いわて総選挙2005』

5 . 議事の概要

< 委員の主な発言 >

- ・ ワイドショー的・スポーツ的な要素があって、見ていて面白いと思うが、選挙報道がどうあるべきか考えさせられた。
- ・ 岩手の情報で、2区には自民の風が吹かなかった、という紹介があったが、何故、吹かなかったのか有権者の声も交えて解説して欲しかった。
- ・ 出口調査が今回かなりウェイトが大きく、しかも精度が高いものが出たと思う。一方で、出口調査に頼り過ぎると危険だとも感じた。
- ・ 画面の色合い、票の並べ方などが見やすかった。会話、コメントの面白さという点で、全国情報に関しては他局を圧倒していた。岩手の情報に関しては、真面目に伝えようという姿勢は伝わってきたが、スタジオが暗いというか地味な感じがして落差を感じた。
- ・ 全国情報と、岩手の情報を交互に紹介していたが、岩手の部分が長すぎた。これでは他局に変えられてしまうのではないかと感じた。

< 社側 >

- ・ 今回の選挙報道に関して、二つの点に大きな力を注ぐことを事前に確認して番組を制作しました。一つは、出口調査、事前の世論調査、事前の取材を通して、正しく間違いのない早い当確を出すこと。
もう一つは、郵政民営化に賛成か反対か、政権交代があるのか、話題の候補者なども出ました。県民の皆さんも全国の情勢を見たいであろうということで、ローカルの部分と全国の部分はどう配分して見せるかということでした。
- ・ ローカルの部分が長すぎたことについては、TBSのCMのタイミングを測りきれず、なかなか全国情報に入れなかったという事情があります。後日行われた、JNNの報道部長会で、各局でも同様のことがあったという報告があり、次回からタイミング、時間を守ってくれるようにという要望を出しました。